

今日(2/1)は、広島日仏協会主催のフランス文化講演会が、広島日仏学院で開催されました。

マリ=ノエル・ボーヴィウ Mrie-Noëlle Beauvieux(広島大学文学部准教授)「フランス語の俳句」

<http://hiro-sfj.server-shared.com/confe.pdf...>

講演後、会場から芭蕉の『奥の細道』の一節、「月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり」を、先生はフランス語にどう訳しますか、という質問が出されました。

Beauvieux 先生は 5 分の猶予をもらった後、即席で次のようなフランス語訳を披露されました。

Si soleil et lune sont des passants éternels

Alors les années qui vont et viennent

Sont aussi des voyageuses

その見事な仏訳に感服しました。Bravo!